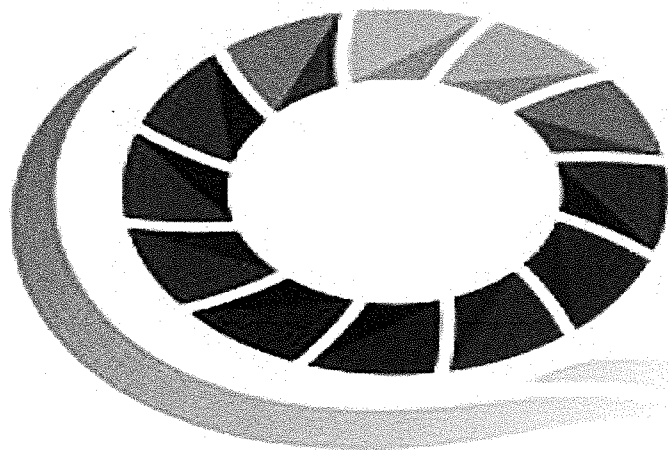


理事会資料



MHFA

沼崎県ハンドボール協会

2020年11月16日

2021年度ハンドボール競技規則改訂における「ボール規程」変更に関して（第五報）

指導普及本部長 三輪 一 義
競技本部長 高野 修
審判本部長 福島 亮 一

これまで『2021年度ハンドボール競技規則改訂における「ボール規程」変更に関して』については、4月1日に第二報、8月1日に第三報、10月1日に第四報の発信をしております。（別添資料）

11月14日の2020年度第2回理事会において、以下の事項が決定されましたのでお知らせします。

①【小・中学生女子のボールサイズ変更】

日本における中学生女子ボールサイズを1号球に、小学生女子ボールサイズを0号球に変更する。

②【新しいボール規程の採用】

育成年代にあたる小・中学生においては、ボールサイズ・重量についてIHFが新たに規定した<Handballs played without resin>に則ったボールを認定球とする。

③【競技規則適用の実施時期】

上記規程の競技規則への適用は、2022年4月1日とする。

④【適用する全国大会】

2022年度に開催される全国大会から上記規程を適用するが、一部の大会では先行実施をする。

新規規程ボールを大会認定球として使用する大会は以下の通りとする。

春の全国中学生大会	: 2022年3月（2021年度大会より先行実施）
全国小学生大会	: 2022年8月
全国中学校大会	: 2022年8月
全国中学生クラブチームカップ	: 2022年8月（2018年度よりボールサイズのみ試行実施）
全国JOCカップ	: 2022年12月

※現時点において、2021年8月の全国大会において、「新規規程ボールの公開・展示」を予定しています。（今後のコロナ禍による社会情勢等によって、予定変更を余儀なくされる場合には、改めてお知らせします。）

小・中学生女子におけるボールサイズ変更之際して

中学生専門委員会

小学生専門委員会

日本におけるジュニア世代の女子ボールサイズ変更に関して、中学生&小学生専門委員会においてこれまで議論してきた経緯・概要をお伝えし、今回のボールサイズ変更を有意義なものにしていきたいと思います。よろしくご参照ください。

【前提として】

ハンドボールはボールをしっかりと握れる状態でプレーする競技である。

【日本の現状】

ジュニア世代(小学生・中学生)において、ボールを握りやすい状態でトレーニングする環境は整っていない。

例) 運動場でのトレーニング、松ヤニ禁止の体育館



☆使用球の変更で少しでも対応する必要がある。

【ボールサイズ変更の目的】

ジュニア年代において、握りやすいボールを使用することで



☆ハンドボールの楽しさ、魅力を感じながら、シュート・パスなどいろいろなプレーに取り組みやすくする。(動画サイトなどで見たトップ選手のプレーをまねできる など)

☆ジュニア世代で、個人スキルを習得し、次のステージにつながるようにする。

【ボールサイズの変更によってレベルアップを目指す内容】

- シュート技術、シュートバリエーション
(腕のしなりを使ったジャンプシュート、ランニングシュート、スタンディングシュート、スピンシュート など)
- パス技術、パスバリエーション
(パススピードアップ、プッシュパス、ラテラルパス、バウンズパス、バックパス、フックパス など)
- キャッチ・ハンドリング技術 (ワンハンドキャッチ など)
- ボールを握って保持しやすくなることで、DFに接触されながらシュート・パスの継続をするプレー
- ボールを握って保持しやすくなることで、ボールキープに気をとられることなく、相手・味方のポジショニングや動きなどをより観察し、判断をするプレー



☆このようなプレーはジュニア世代から自然に身につけることが大切である。

令和3年2月15日

(公財) 日本ハンドボール協会
各連盟 各位
各都道府県協会 各位

競技・審判本部
医事専門委員会

アンチ・ドーピング規程改訂に伴う取り扱いの変更等通知とお願い

平素から日本協会の運営並びに競技運営、大会運営にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

さて、令和3年2月1日付け、アンチ・ドーピング特別委員会並びに医事専門委員会からのお知らせにある通り、世界アンチ・ドーピング規程(WADA)、日本アンチ・ドーピング規程(JADA)、国際ハンドボール連盟アンチ・ドーピング規程(IHF)、アジアハンドボール連盟アンチ・ドーピング規程(AHF)が改正され、本協会におきましても2021年1月1日発効で規程を改訂致しました。

その改訂の中では、未成年競技者の取り扱い年齢が日本国内においても『18歳以下』となり、18歳の誕生日を迎えた日から成人として取り扱われることになったことなど、次の通り変更になりましたので留意してください。

また、すべてのカテゴリーにおいて、ドーピング・コントロールについての大会要項への記載が義務付けられましたので、ご協力をお願いします。

【変更点】

1. 『18歳未満』の未成年競技者については、親権者の同意書を作成して各大会に個人やチームで所持すること。18歳以上競技者の親権者同意書は必要ありません。
2. ドーピング検査がおこなわれた際にはその同意書を検査員へ提出すること。
3. 現行の日本協会登録システムでのアンチ・ドーピング未成年者同意書については、アップロードすることがなくなったこと。
4. 親権者の同意書については、親権者の変更などがない限りは、一度の作成でよいこと。ただし、カテゴリーが変更した場合など、同意書の引継ぎは怠らないこと。

【大会要項への記載例】

1. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
2. 本競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
3. ただし、本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）からダウンロードできます。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。また、ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。
4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかつた場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認して下さい。大会参加時はもとより、平素からアンチ・ドーピング教育に取り組んでいただきますようお願いします。

資料：アンチ・ドーピングに関するお知らせ

※日本協会ホームページに掲載されております。

http://handball.or.jp/system/prog/content.php?sd=r&c=21&sc=2&article_idno=429

令和3年2月13日

各位

(公財) 日本ハンドボール協会

会長 湧 永 寛 仁

競技本部長 高 野 修

第75回国民体育大会（鹿児島県）の延期に関する協力依頼

平素より、日本協会に対して、ご理解、ご協力いただき感謝申し上げます。また、本年はコロナ禍の中、感染防止対策、各種大会中止と何かとご苦勞をおかけしております。

さて、標記大会の今年度実施中止及び2023年に開催については、すでにご存じことと思われませんが、このことに伴い、佐賀国体から順次1年開催を延期することとなりました。日本スポーツ協会会長伊藤様からの依頼文にもありますとおり、佐賀県以降の後催県の都道府県協会におかれましては、選手強化、大会準備に影響を及ぼすものと思われませんが、日本ハンドボール界全体で痛みを分かちあい、一致団結してこの難局を乗り切ることができますようご協力のほどよろしくお願ひします。

また、国体の1年延期開催に伴い、国体開催前年度に国体リハーサル大会として実施をお願いしております「ジャパンオープントーナメント大会」につきましても、開催予定の年度を1年順送りて実施いただきますよう重ねてお願ひ申し上げます。

本来でありましたら、各県をお尋ねし拝眉の上お願ひをしなくてはならないところ、書中にて失礼いたします。貴協会のますますのご発展を祈念いたします。

国民体育大会（国民スポーツ大会）の開催地

【当初案】

開催年	回	地区	本大会
2020	75	西	鹿児島県
2021	76	中	三重県
2022	77	東	栃木県
国民スポーツ大会			
2023	78	西	佐賀県
2024	79	中	滋賀県
2025	80	東	青森県
2026	81	西	宮崎県
2027	82	中	長野県
2028	83	東	群馬県
2029	84	西	島根県
2030	85	中	(奈良県)
2031	86	東	(山梨県)
2032	87	西	(沖縄県)
2033	88	中	鳥取県

※宮崎県以降は開催申請書提出順序了解県開催年の変更（案）

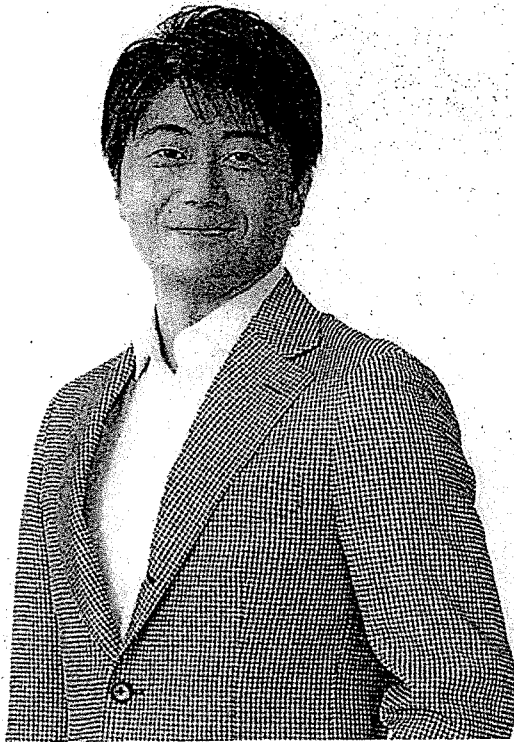
【変更案】

開催年	回	地区	本大会	状況	JOT(リハーサル大会)
2020	75		鹿児島県	開催しない	三重・中止
2021	76	中	三重県	決定	栃木県
2022	77	東	栃木県	決定	未定・要打診
2023	特別	西	鹿児島県	決定	佐賀県
国民スポーツ大会					
2024	78	西	佐賀県	決定	滋賀県
2025	79	中	滋賀県	内定	青森県
2026	80	東	青森県	内定	宮崎県
2027	81	西	宮崎県	順序了解	長野県
2028	82	中	長野県	順序了解	群馬県
2029	83	東	群馬県	順序了解	島根県
2030	84	西	島根県	順序了解	奈良県
2031	85	中	(奈良県)		山梨県
2032	86	東	(山梨県)		沖縄県
2033	87	西	(沖縄県)		鳥取県
2034	88	中	鳥取県	順序了解	

※佐賀県から以降1年順延開催、() 県は順序了解回答待ち

※リハーサル大会も2023佐賀県から1年順延開催

※2022年のみリハーサル大会ではなく、JOTのみとして実施。開催地未定



【プロフィール】

氏名：葦原 一正（あしはら かずまさ）

1977年7月3日生、43歳

早稲田大学院理工学研究科卒業。大学院在籍時、フランス・リヨン経営大学院に留学（1年間）。

©Japan Handball League 2021

10

新会員登録システム

MY HANDBALL

(公財)日本ハンドボール協会



機能別スタートタイミング

3月22日

チーム登録・競技者登録

4月1日

審判登録

4月下旬

大会機能・拡張機能



自分は何をすればいい？

チーム管理者（顧問・監督・マネージャー）

▶チーム登録/選手一括登録/年会費支払い

全員（選手・部員・役員）

▶本登録（メールアドレス追加・会員証確認）

審判

▶会員登録/登録料支払い/申請書提出

大会運営者

▶大会登録/試合記録用紙のダウンロード/結果登録

チーム管理者

▶大会申込

令和3年(2021年)度 ハンドボール国内大会日程案

2021.01.25現在

	大会名	開催日程(競技日)	開催地	実務管理者
5月	高松宮記念杯第10回全日本社会人選手権	中止		社会人連盟
7月	第40回全国クラブ選手権大会・西地区大会	2021/07/03～2020/07/04	熊本県熊本市	九州協会
8月	高松宮記念杯第72回全日本高校選手権大会	2021/08/16～2021/08/21	福井県福井市	高体連
	第34回全国小学生大会	2021/07/29～2021/08/01	京都府・京田辺市	小学生委員会
	第29回全日本マスターズ大会 交流型、11人制	2021/08/06～2019/08/08	愛知県一宮市	マスターズ委員会
	第26回ジャパンオープントーナメント・栃木国体リハーサル大会	2021/08/11～2021/08/14	栃木県栃木市総合体育館他	社会人連盟
	第12回全国中学生クラブチームカップ	2021/08/13～2021/08/15	大阪府・堺市	中体連
	男子第59回・女子第50回令和2年度西日本学生選手権大会	2021/8/11～2021/08/15	福岡県福岡市	学連
	第43回東日本学生選手権大会	2021/08/10～2021/08/12	宮城県仙台市	学連
	第50回全国中学校大会	2021/08/23～2021/08/25	埼玉県さいたま市	中体連
	第48回全国高等専門学校選手権大会	2021/08/27～2021/08/29	岩手県花巻市 花巻市総合体育館	高専連
	第22回全日本ビーチハンドボール選手権大会	2021/07月中旬を予定	神奈川県三浦市	ビーチ委員会
	第46回日本ハンドボールリーグ	2021/08/28～2022/03/1	各地	JHL
9月	WMG2021 プレ大会(シニア大会、順位決定型大会)	2021/09/24～2021/09/26	京都府・宇治市・京田辺市	マスターズ委員会
10月	第76回国民体育大会	2021/9/25～2021/10/1	三重県鈴鹿市他	開催地
11月	高松宮記念杯男子64回女子57回全日本学生選手権	2021/11/06～2021/11/10	山梨県甲府市	学連
	第18回日本車椅子競技大会	2021/11-12月で調整中	福岡県北九州市	車椅子
12月	第73回日本選手権大会(男子)	2021/12/01～2021/12/5	大阪府堺市	日本協会
	第30回JOCジュニアオリンピックカップ	2021/12/23～2021/12/26	徳島県徳島市他	中学生委員会
1月	第73回日本選手権大会(女子)	2022/1/5～2022/1/9	熊本県山鹿市	日本協会
2月	全日本社会人チャレンジ2021	2022/02/11～2022/02/13	福井県・北陸電力	社会人連盟
3月	第46回日本リーグプレーオフ	2022/03/11～2022/03/13	東京都・世田谷区	JHL
	第17回春の全国中学生選手権大会	2022/03/26～2022/03/29	富山県氷見市	中学生委員会
	第45回全国高校選抜大会	2022/03/24～2022/03/29	愛知県名古屋市	高体連

※概ね会議日(大会前日)を含まない日程です。※東京オリンピック2020+1 7月23日～8月8日 東京国立代々木体育館

2020年度 事業報告 (上半期)

九州ハンドボール協会

月	日	事業種類	事業名	会場	参加者
4	〇〇(〇)	会議	全国審判長会議 競技運営者会議	東京	中止
	〇〇(〇)	業者交流	サニックス杯ゴルフコンペ	福岡 (ザクラシックゴルフ倶楽部)	中止
	30(木) ~5/4(月)	大会	学生リーグ春季大会	福岡(福岡大学 他)	中止
5	8(金) ~10(日)	大会	一般・女子クラブ大会	福岡(福岡大学 他)	中止
6	7(日)	会議	日本協会 理事会	リモート会議	児玉
	〇(〇)	会議	日本協会 競技運営会議	メール会議	児玉
	12(金)	会議	九州理事長会議	宮崎(宮崎市総合体育館)	中止
	12(金) ~14(日)	大会	九州高校体育大会	宮崎(宮崎市総合体育館 他)	中止
	27(土) ~28(日)	大会	高専大会	福岡(久留米総合SC)	中止
	28(日)	会議	日本協会 評議員会	東京	延期 8/1
7	3(金) ~5(日)	大会	西地区クラブ大会	愛媛県松山市	中止
	26(日)	会議	JHA会員サイト説明	リモート会議	児玉
	29(水)	会議	九州中体連専門部会議	リモート会議	児玉
8	1(土)	会議	日本協会 評議員会	リモート会議	宮元 田中
	5(水) ~7(金)	大会	中学校体育大会	鹿児島(鹿児島アリーナ 他)	中止
	21(金) ~23(日)	大会	ブロック国体	沖縄(ANAアリーナ 他)	中止
	29(土)	研修	感染症予防対策を施した 新しい大会運営	熊本(山鹿市総合体育館)	児玉 他4名
	30(日) ~9/3(木)	大会	学生リーグ秋季大会	宮崎(綾てるはドーム)	中止
9	11(金) ~12(土)	視察	全日本ビーチ選手権大会	碧南市碧南緑地ビーチコート	児玉
	12(土)	会議	日本協会 臨時理事会	リモート会議	児玉
	26(土) ~27(日)	大会	日本選手権予選	熊本(山鹿市総合体育館 他)	延期

2020年度 事業報告 (下半期)

九州ハンドボール協会

月	日	事業種類	事業名	会場	参加者
10	3(土)	会議	全国理事長会議	リモート会議	中止
	4(日) ~8(木)	大会	国民体育大会	鹿児島(霧島市国分体育館 他)	中止
	10(土) ~11(日)	大会	JOC大会	沖縄()	中止
	16(金) ~18(日)	大会	サニックスカップ	福岡(グローバルアリーナ 他)	中止
	17(土)	会議	小学生大会 運営	佐賀(神埼清明高校 清明会館)	児玉
	31(土) ~11/1(日)	大会	日本選手権予選	福岡(グローバルアリーナ)	加納 児玉
11	4(水) ~8(日)	大会	全日本学生	熊本(アクアドームくまもと 他)	中止
	14(土)	会議	日本協会 理事会	リモート会議	児玉
	21(土) ~22(日)	大会	全日本車いす大会	福岡(北九州市総合体育館)	中止
	21(土) 23~(月)	大会	JHLジュニア西ブロック	佐賀(SAGAサライズパーク 総合体育館)	中止
	28(土)	会議	小学生大会 抽選・運営	佐賀(神埼中央体育館)	児玉 土岐
12	25(金) ~27(日)	大会	小学生親善大会	佐賀(SAGAサライズパーク 総合体育館 他)	加納 児玉
	26(土)	会議	次期役員選考会議	佐賀(SAGAサライズパーク 総合体育館 他)	加納 児玉 田中
	〇(〇)	会議	サニックスカップ反省会	福岡	中止
1	9(土)	会議	高校選抜大会 抽選・運営	宮崎(宮崎市立赤江小学校) ※リモート併用	児玉
2	4(木) ~7(日)	大会	高校選抜大会	宮崎(宮崎市総合体育館 他)	中止
	11(木)	会議	九州審判長会議	リモート会議	児玉 福島
	13(土)	会議	日本協会 理事会	リモート会議	児玉
	14(日)	会議	日本協会 競技運営会議		中止
	14(日)	会議	全国理事長会議	リモート会議	児玉
	20(土)	研修	九州審判研修会	リモート研修	児玉
	27(土)	会議	中学選抜大会 抽選・運営	大分(大分高校) ※リモート併用	児玉
3	6(土)	会議	理事会	長崎(アルカス佐世保)	延期
	7(日)	会議	車いすハンドボール連盟 理事会	リモート会議	児玉
	14(日)	視察	理事会リハーサル	長崎(アルカス佐世保)	加納 児玉
	14(日)	監査	会計監査	長崎(アルカス佐世保)	児玉 松永 川崎
	20(土) ~21(日)	大会	中学選抜大会	大分(昭和電工 武道スポーツ 他)	加納 児玉
	27(土)	会議	理事会	長崎(アルカス佐世保)	

事業報告	審判上の問題点・要望事項・指導内容
<p>1. 大会開催状況</p> <p>○九州学生春季リーグ戦 5月:福岡 →中止 ○九州一般、女子クラブ選手権大会 5月:福岡 →中止 ○九州高校選手権大会 6月:宮崎 →中止 ○九州高等専門学校選手権大会 7月:福岡 →中止 ○九州中体連大会 8月:鹿児島 →中止 ○九州ブロック国体 8月:沖縄 →中止 ○九州学生秋季リーグ戦 8月 →中止 ○日本選手権大会九州予選 9月熊本→10月福岡で実施 ◎国民体育大会 10月:鹿児島 →延期 ○JOC カップ九州地区予選 10月:沖縄 →中止 ○サニックス杯 U-17 国際交流大会 10月:福岡 →中止 ○九州小学生親善大会 12月:佐賀 →実施 ○九州高校選抜大会 2月:宮崎 →予定 ○九州中学生選抜大会 3月:大分 →予定</p> <p>2. 講習会、研修会、会議等</p> <p>(1) 九州審判長会議 令和3年2月11日(木:祝)Zoom 会議にて予定</p> <p>(2) 九州協会審判員研修会(全日本大会審判員候補者研修会と兼ねて実施) 令和3年2月20日(土)Zoom 会議にて予定</p> <p>3. 全国大会審判員派遣</p> <p>○日本選手権大会男子 12月:岡山 1ペア ○日本選手権大会女子 12月:石川 1ペア ○全国高校選抜大会 3月:山梨 1ペア ●JHLレフェリー 6ペア</p> <p>4. 上級審判員の育成</p> <p>○令和2年度 C 級審判員認定 21名(内女性2名) ○令和2年度上級審判員審査申請者(全員受験はなし) A 級11名申請 B 級7名申請(うち女性1名) ○レフェリーアカデミー受講者 福岡より 男子1名 ○令和3年度上級審判審査申請者 A 級13名申請(うち:新規5名 辞退3名) B 級 9名申請(うち:新規2名 辞退なし)</p> <p>5. その他</p>	<p>○サニックス・グローバルアリーナで高度な感染対策の中、大会を実施。</p> <p>○参加チーム、チーム関係者を縮小させ開催できた。 ●緊急事態宣言発令の中、大会の開催について模索中。</p> <p>○Zoom 会議にて会合を実施</p> <p>○コロナ禍にありながらも申請者が多かった</p> <p>○本年度受験者はなし、来年度辞退者は A 級で3名</p>

2021(令和3)年度 事業計画<案>【上半期】

九州ハンドボール協会

月	日	事業種類	事業名	会場	参加者
4	17(土)	研修	全国審判長研修会	リモート	
	18(日)	研修	テクニカルオフィシャル研修会	リモート	
	〇〇(〇)	業者交流	サニックス杯ゴルフコンペ	福岡(ザクラシックゴルフ倶楽部)	
5	1(土)~5(水)	大会	学生リーグ春季大会	福岡(福岡大学 他)	
	15(土)~16(日)	大会	一般・女子クラブ大会	熊本(山鹿市総合体育館 他)	
6	12(土)	会議	日本協会 理事会	リモート	
	18(金)	会議	九州理事長会議	佐賀(〇〇〇〇)	
	18(金)~20(日)	大会	九州高校体育大会	佐賀(〇〇〇〇 他)	
	27(日)	会議	日本協会 評議員会	リモート	
7	2(金)~4(日)	大会	西地区クラブ大会	熊本(山鹿市総合体育館 他)	
	3(土)	会議	日本協会 理事会		新役員
	10(土)~11(日)	大会	高専大会	沖縄(豊見城市民体育館)	
8	6(金)~8(日)	大会	中学校体育大会	佐賀(SAGAサンライズパーク体育館 他)	
	11(水)~15(日)	大会	西日本インカレ	福岡(福岡市総合体育館 他)	
	21(土)~22(日)	大会	ブロック国体(成年男女)	福岡(九州産業大学大楠アリーナ)	
	28(土)~29(日)	大会	ブロック国体(少年男女)	福岡(福岡市早良体育館 他)	
	24(火)~28(土)	大会	学生リーグ秋季大会	沖縄(豊見城市民体育館 他)	
	【検討】九州理事長会議 20日(金)? 21日(土)? 27日(金)? 28日(土)?				
NTSブロックトレーニングは中止					
9	19(日)~20(月)	大会	日本選手権予選	長崎(佐世保市体育文化館 他)	
	24(金)	会議	全国理事長会議	三重(〇〇〇〇)	

2021(令和3)年度 事業計画<案>【下半期】

九州ハンドボール協会

月	日	事業種類	事業名	会場	参加者
10	2(土) ~3(日)	大会	JOC大会	鹿児島(鹿児島市吉田文化体育センター 他)	
	15(金) ~17(日)	大会	サニックスカップ	福岡(グローバルアリーナ 他)	
11	6(土) ~7(日)	大会	全日本車いす大会	福岡(北九州市立総合体育館)	
	13(日)	会議	日本協会 理事会		
12	24(金) ~26(日)	大会	小学生親善大会	福岡(福岡市総合体育館)	
1	5(水) ~9(日)	大会	日本選手権	熊本(〇〇〇〇)	
	〇(〇)	会議	高校選抜大会の抽選・協議	大分(〇〇〇〇)	
2	3(木) ~6(日)	大会	高校選抜大会	大分(昭和電工武道スポーツセンター 他)	
	12(土)	会議	日本協会 理事会		
	13(日)	大会	北部九州リーグ (男子) ①	長崎(長崎県立総合体育館)	
	13(日)	会議	全国理事長会議		
	19(土)	会議	九州審判長会議	会場未定	
	20(日)	研修	審判研修会	会場未定	
	〇(〇)	監査	会計監査	佐賀(〇〇〇〇)	
	未定：北部九州リーグ (女子) ① 主管：長崎県				
3	5(土)	会議	九州協会 理事会	佐賀(〇〇〇〇)	
	13(日)	大会	北部九州リーグ (男子) ②	長崎(長崎県立総合体育館)	
	18(金) ~21(月)	大会	中学選抜大会	熊本(山鹿市総合体育館 他)	
	未定：北部九州リーグ (女子) ② 主管：長崎県				

審判部

2. 令和3年度活動方針・事業予定(令和2年度計画の継承)

○活動方針

(1) 組織の改編・改善と指導体系の強化

- ・ブロック審判組織の充実(副部長、連盟長の位置づけを明確にする)

(2) レフェリーの発掘と効果的な育成

- ・各県 20 歳台の B 級および A 級レフェリーを備える体制の充実
- ・各県 B 級以上の女性レフェリーを育成する
- ・新規 JHL レフェリーを育成、および派遣
- ・九州トップレフェリーに対する指導を充実させる

3. 令和3年度事業計画(案)

○九州審判長会議 令和4年2月19日(土) 予定 会場未定

○九州ブロック審判研修会兼全日本大会担当審判員候補者研修会

令和4年2月19日(土)午後 20日(日)午前中 またはどちらか1方

- ・令和4年度全日本大会審判員候補・A 級審判受験者を中心に指導を行う。

○帯同審判を位置づける大会

5月 九州クラブ選手権 熊本

8月 九州中体連 佐賀

8月 九州国体 福岡

9月 日本選手権予選 長崎 →A 級審査を実施 不足分を各県帯同で

10月 JOC 九州予選 鹿児島 →(南九州4県 熊本、鹿児島、宮崎、沖縄+開催地より)

2月 九州高校選抜 大分

4. 備考 九州はひとつ!!!

2021年 日本選手権(女子の部:熊本)

九州の総力をあげ、大会成功に向けて取り組んでいきます。

2021年度九州ブロック内大会 審判員派遣

2021. 03. 27

5月 九州クラブ大会(熊本)

各県帯同審判員 (8ペア) + 開催地 4ペア 計 12ペア
※ 3月末日までに名簿提出

7月 クラブ西地区大会(熊本)

日本協会主催 B級審判審査会 九州ブロック 9名 + 他ブロックから
4月中旬には受験者が決定するので、それを受け、残りのペアは地元で補充
ブロック大会扱い C級で可能

8月 九州中体連大会(佐賀)

各県帯同審判員 (8ペア) + 開催地 4ペア 計 12ペア

8月 九州国体(福岡)

各県帯同審判 (8ペア) + 開催地 2~3ペア 計 10~11ペア
競技日程に合わせ、開催地派遣ペア数を確定する

9月 日本選手権九州予選(長崎)

日本協会主催 A級審判審査会 (西地区) 現在 18人 (9ペア)
最終的なペア数が4月には確定するので、それを受け帯同を補充。
帯同が必要な場合は、開催地 (長崎) に加え、九州北部 (福岡・佐賀・大分) に
派遣を要請する。

10月 JOC九州予選(鹿児島)

南九州 4県より帯同 (熊本・宮崎・鹿児島・沖縄) + 開催地 4ペア 計 12ペア

2月 九州高校選抜大会(大分)

各県帯同審判 (8ペア) + 開催地 4ペア 計 12ペア

<帯同を伴わないもの:連盟の大会等>

- ・九州協会主催 九州小学生親善大会 (福岡) 九州中学生選抜大会 (熊本)
- ・高体連主催 全九州高校選手権大会 (佐賀)
- ・学生連盟主催 九州学生ハンドボールリーグ春季大会 (福岡)
九州学生ハンドボールリーグ秋季大会

2021年2月14日

日本ハンドボール協会
全国理事長会 ご出席者各位

NTS 関連事業 2020 年度事業報告および 2021 年度事業計画



平素より、本事業にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

標記について、下記報告申し上げます。

1. 2020 年度事業報告

日付	事業名	場所	参加者	内容
4月18日(土)	第1回 NTS 運営会議	オンライン会議	ブロック運営委員長 事務担当 発掘運営専門委員	2020 年度の実業計画の見直し
11月29日(日)	第2回 NTS 運営会議	オンライン会議	ブロック運営委員長 事務担当 発掘運営専門委員	2021 年度の実業計画について チャレンジトレーニング
11月24日(火) ~1月31日(日)	NTS チャレンジトレーニング	オンライン	合計 251名 U16男子 68名 U16女子 87名 U13男子 50名 U13女子 46名	指導内容策定委員会での厳正な審査を経て、優秀な選手が NTA に推薦されます。

2. 2021 年度事業計画

日付	事業名	場所	参加者	内容
4月	第1回 NTS 運営会議	オンライン会議	ブロック運営委員長 事務担当 発掘運営専門委員	チャレンジトレーニングについて
6-8月	NTS チャレンジトレーニング	オンライン	U13 U16	指導内容策定委員会での厳正な審査を経て、優秀な選手がセンタートレーニングに推薦されます。
<p>2021 年度もブロックトレーニングは、開催しません。 COVID19の影響ならびに東京五輪延期に伴う日程調整、予算削減のため、やむを得なく不開催といたします。</p>				
11月	第2回 NTS 運営会議	オンライン会議	ブロック運営委員長 事務担当 発掘運営専門委員	センタートレーニングについて 2021 年度事業計画について
11月	指導内容策定会議	愛知県(予定)	指導内容策定委員	センタートレーニングについて
1月	NTS センタートレーニング	愛知県(予定)	NTS チャレンジトレーニング参加者 の中から選抜された選手が参加	指導内容策定委員会での厳正な審査を経て、優秀な選手が NTA に推薦されます。

NTS 委員長 古橋幹夫
発掘育成運営専門委員長 仲田好邦

2021年度のブロック大会における競技運営について

九州ハンドボール協会 (2021.3.27 提案)

- 1 2021年4月1日 (公財) 日本ハンドボール協会 競技・審判本部
「各大会におけるマッチオフィシャル(MO)並びにテクニカルデレゲート(TD)の
任務と競技運営に関する事項」に基づいて行う。

※変更点については、ホームページに掲載される資料を確認
※ベンチでの通信機器使用に関する対応を徹底

- 2 選手変更について
2020年度から「背番号の変更も認める。」

※ユニホームと選手の体格が異なる場合でも対応できる。
※個人ユニホームのチームは、他人のユニホームを着用しないで済む。

↓
「ぜひ、市町大会・県大会からも同様に」

- 3 試合球の運用方法 (開催地で検討)
【従来モデル】(男子) 第1日: モルテン、第2日: ミカサ、第3日: モルテン
(女子) 第1日: ミカサ、第2日: モルテン、第3日: ミカサ

【新モデル】(男子) 全日: モルテン
(女子) 全日: ミカサ

※大会前に一種のメーカー球のみで練習できる。
※大会に一種のメーカー球のみを持参すればよい。
※開催地は、試合球を新規購入する経費が節減できる。

- 4 感染症予防対策を施した大会運営
別紙「ガイドライン」を参考に、開催地でも大会毎に独自のガイドラインを作成する。
実施要項を発出する段階で事前に決定できる事項は、実施要項に記載する。
→感染症対策責任者の帯同・開会式・諸会議・観客対応・映像配信など

その後、九州協会と開催地協会とで具体的な運営方法を協議し、「競技上の注意」「感染症
予防対策ガイドライン」「会場使用上の注意」などを発出して周知徹底を図る。

過去の大会より、感染予防対策に必要な経費がかかることから、「大会参加料の値上げ」
または、「九州協会からの補助金の増額」も検討する。

試合運営 (オフィシャル・モップなど) は、中学生や高校生の補助員を基軸にするので
なく、一般・社会人・保護者などの大人で対応することも検討する。
→各県での人材確保と育成 (大会ボランティアの人材バンクづくり)

九州ハンドボール協会

「サポーターズ」協賛について（お願い）

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、九州ハンドボール協会では、スポーツを愛好する九州内の競技者のため小学生から中学生、高校生、大学生、社会人までの各大会を九州各県が持ち回りながら開催しております。

昨今の大会運営につきましては、コロナ禍における感染予防の消毒対策経費、暑熱環境下における空調対策経費など、過去の大会運営とは異なる経費が計上されており、各県では経費捻出のために苦勞している状況です。

そこで、本協会では、九州各県や参加チームに大きな財政負担を求めず、大会が円滑に運営できるよう、九州各県の企業・店舗・個人などに対しまして、下記の要領でサポーターズ（協賛）を募集いたします。

各大会の成功に向けて、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 主 管 九州ハンドボール協会・九州各県ハンドボール協会
- 2 協 賛 額 一口 10,000円

ご協賛いただきました企業・店舗・個人など、皆様のご芳名につきましては、九州ハンドボール協会が1年間に主催する各大会においてパンフレット・プログラムに「サポーターズ」として掲載いたします。

また、〇〇〇〇〇万円以上のご協賛につきましては、九州ハンドボール協会のホームページに企業・店舗などのバナー広告を掲載いたします。

2021年4月吉日

九州ハンドボール協会
会長 ○○○○

わたしたちは、九州のハンドボールを応援します！

九州ハンドボール協会 ～ Supporters ～

管公学生服 株式会社				10万円 以上
〇〇〇〇 株式会社				
相浦缶詰 株式会社		〇〇〇〇〇〇〇〇〇		10万円 以下
〇〇〇〇 〇〇〇〇		〇〇〇〇 〇〇〇〇		
季節の味処 しぐれ茶屋	あいおい薬局	〇〇〇〇	〇〇〇〇	1万円
〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	

指導普及強化部（指導普及強化委員会）

【委員】

委員長：和田保典　副委員長：北林健治
 委員：種子田健太（成年男子）三浦里菜（成年女子）川野敦史（高校男子）百田哲朗（高校女子）
 待鳥龍二（中学男子）富山未希（中学女子）井本直樹（小学）蛭原崇裕（ビーチ）角田知一（WAP）

【基本方針】

専門部規定及び委員会規定により、各カテゴリー間の情報共有を図り、連携を密にして、以下の内容に取り組む。

- 1 各カテゴリーにおける普及体制に関すること
- 2 本県強化策・一貫指導体制に関すること
- 3 国体種別監督及び中学生選抜、U12選抜チームの監督、選手選考に関すること
- 4 NTS選手選考並びに指導内容普及・伝達に関すること
- 5 女性アスリートの育成強化に関すること

【事業報告】

期日	会議名等	内容	会場
7月	第1回委員会	・今年度各種大会の状況について ・コロナ感染対策について	メール会議
8月	国体合同合宿	中止	
8月22日（土） ～23日（日）	九州ブロック大会	中止	沖縄県浦添市
9月22日（火）	第1回MTC	・2027年国スポを目指したターゲットエイジ選手強化事業	生目の杜運動公園体育館
11月21日（土）	第2回MTC	・2027年国スポを目指したターゲットエイジ選手強化事業	北郷さくらアリーナ
9月26日（土） ～27日（日）	コーチ1講習会 トップアドバイザー	・日本スポーツ協会公認コーチ1資格取得に向けた講習会	宮崎学園高校
12月5日（土） ～6日（日）	ザー活用事業	・トップアドバイザーを招聘した選手強化事業	綾てるはドーム

【成果】

- メールを活用した会議をとおして、各カテゴリーで予定する大会におけるコロナウイルス感染対策を共有することができた。
- 県スポーツ協会の各種補助事業を最大限活用し、銘苅コーチ（オムロン）、出口氏（かわはら整形外科）、内立輪氏（カミムラスポーツ）を招聘して、モチベーションアップやスポーツ障害予防、リズムトレーニング等の講義・実技を行い、ターゲットエイジの育成を図ることができた。
 また、大阪体育大学の楠本監督を招聘し、成年女子・少年女子の強化を図ることができた。この事業は今年度から3年計画で実施する予定になっており、今後も継続して女子選手強化を図っていく。
- 2024年からの公認資格義務化に向け、コーチ1資格取得に向けた講習会を開催し23（20）名が受講した。また、指導者資格義務化と2026年国スポに向けて、コーチ3資格講習会に1名派遣することができた。
- 昨年度、本委員会で協議した内容をもとに、つながりのある指導のためのカテゴリー別指導内容一覧をHPに掲載し、各チームの指導指針として示すことができた。

【課題】

- 今年度はコロナウイルス感染防止対策のために、予定していた委員会を開催できず、情報の共有が不十分であった。

- コロナウイルス感染対策のために各種大会が開催できず、今後を見据えた選手強化や選手選考が十分にできなかった。今後も、厳しい環境が続くことが予想される中、コロナ禍での選手強化、各カテゴリー間の連携、選手育成方針や情報の共有を創意工夫していかなければならない。
- 2024年度より指導者の資格保有義務化が完全実施されるため、今年度は全カテゴリーに案内してコーチ1講習会を実施したが、県内の登録チーム全てに公認指導者が揃ったわけではない。公認指導者がチームに1名以上いなければ登録が認められない（公式試合に出場できない）ことを再度アナウンスし、資格取得に向けた講習会の開催を今後も計画していく必要がある。
- 指導者の資質向上のためのコンプライアンス研修を、各カテゴリーで開催していくことが必要である。

日本ハンドボール協会指導者資格保有義務化10年計画

全ての競技者の安心とやりがいのために日本協会に登録する際に1名以上の日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格保有者の登録を義務付ける。

タイムスケジュール

- 2021年 資格保有義務化開始（移行期間）
- 2024年 資格保有の完全実施
- 2025年 国民体育大会出場チーム及びJOC監督の公認コーチ資格保有の義務化
- 2026年 日本リーグチーム及び日本代表チーム監督及びコーチの上級コーチ資格保有の義務化

新制度における資格の役割

資格名	役割及び講習内容
スタートコーチ（新設）	・地域スポーツクラブ、少年団、部活動等でのコーチングアシスタント（指導補助） ○集合講習1日（共通3h、専門4h以上）＋自宅学習 必要カリキュラム（共通15h、専門4h以上）
コーチ1（現指導員）	・地域スポーツクラブ、少年団、部活動等でのコーチングスタッフ ○集合講習4日（共通科目2日、専門科目2日）＋事前・自宅・事後学習＋検定試験 必要カリキュラム（共通45h、専門20以上）
コーチ2（現上級指導員）	・地域スポーツクラブ、少年団、部活動等での監督、ヘッドコーチ ○集合講習7日（共通科目3日、専門科目4日）＋事前・自宅・事後学習＋検定試験 必要カリキュラム（共通135h、専門40以上）
コーチ3（現コーチ）	・国体、JOCのコーチングスタッフ、日本リーグコーチングアシスタント ・ブロック～全国レベルの競技者・チームに対するコーチング ○集合講習10日（共通科目4日、専門科目6日）＋事前・自宅・事後学習＋検定試験 必要カリキュラム（共通150h、専門60以上）
コーチ4（現上級コーチ）	・日本リーグ、ナショナルのコーチングスタッフ ・国際大会レベルの競技者・チームに対するコーチング ○集合講習10日（共通科目4日、専門科目1日以上）＋事前・自宅・事後学習＋検定試験 必要カリキュラム（共通時間未定、専門80以上）

【令和3年度計画】

- ・九州ブロック大会 8月21日（土）～22日（日） 九州産業大学アリーナ
- ・三重とこわか国体 9月25日（土）～29日（水） 三重県鈴鹿市他
- ・第1回指導普及強化委員会 6月5日（土） てるはドーム

競技委員会

令和3年3月

【委員】

委員長：川野雅史
委員：椎屋裕樹（一般） 川野雅史（高校） 丸岩貴和（中学）
角田知一（小学） 黒田慎也、甲斐勝郎（ビーチ）

【活動報告】

コロナ禍における競技運営方法の検討及び実施
大会規模縮小（試合数や試合時間のカット、日帰りでの実施）
入場制限（入場チーム数、選手、応援、役員的人数）
対策（検温、チェックリストの提出、名簿の提出、リストバンドの配布、事前の検温票の提出）

【成果及び課題】

- 現在まで、大会実施による新型コロナウイルス感染の連絡はない。各カテゴリで万全の対策のもと大会実施をいただいている。
- 各カテゴリ独自に運営方策を策定し実施している。
- 九州大会が中止になり、大会・競技運営ができなかった。今後控える全国規模の大会に備えたトレーニングが不足している。

【次年度の方策】

- コロナ禍における大会実施及び競技運営について前提として

日本ハンドボール協会
<活動ガイドライン>新型コロナウイルス感染症状況下での安全なハンドボール競技活動について【第2版】に準じて実施する

運営方策について

国・県・市町村の方針、感染状況、時期、会場によって変化するため、その都度関係者で判断、対応するほかない。
今年度実施してきたように、大会毎に各カテゴリで作成したものを要項に必ず添付すること。

提出書類などの書式の統一

以下の書式を各カテゴリの大会で活用していただく。（チームへ配布、大会毎のHPに掲載等）

- ・感染拡大防止チェックリスト
チーム関係者（選手、チーム役員、応援者、保護者含む）はチームにつき1枚提出
大会役員や審判、報道関係者等は個人につき1枚提出。
- ・入場者名簿
チームは選手、チーム役員と応援者、保護者を分けて入場時に提出し、チェックする
大会役員等は運営担当で準備し、チェックする
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策
各会場での「消毒→検温→入場」の流れの統一（HPへの掲載、会場で貼付）

- スコアシート作成支援システムの導入

今後の上位大会開催に向けて、手書きのスコアシートからパソコンを使ったスコアシート作成支援システム（日本ハンドボール協会HP配布）を導入していきたい。

導入にあたって検討事項

パソコン借用の予算について
操作担当者の研修や教育

新型コロナウイルス感染拡大防止のためのチェックリスト

令和 年 月 日

ご記入の上、期間中は毎日、入場の際に受付までご提出ください

氏名		所属チーム	
区分	チーム (選手, 役員, 保護者, 応援者)	・ 大会役員	・ その他 ()
人数	選手, チーム役員	人	保護者, 応援者
電話番号			
住所			

①入場者に、下記の症状や状況がないか確認をお願いします

- 平熱を超える発熱 (37.5℃以上) はありませんか
- 咳 (せき)、のどの痛みなど風邪症状、だるさ、息苦しさはありませんか
- 嗅覚や味覚の異常、体が重く感じる、疲れやすい等ありませんか
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触はありませんか
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方はいませんか
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触はありませんか

②入場にあたっては、下記の点にご注意ください

- マスクの着用 (競技中以外は着用すること)
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施
- 人と人との距離 (できるだけ2m以上) を確保する
- 大会中に大きな声で会話、応援等をしない
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従う
- 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにする

③その他

- 大会終了後2週間以内に感染症を発症した場合は、速やかに主催者まで濃厚接触者の有無等について報告する

宮崎県ハンドボール協会

入場者名簿

令和 年 月 日

大会名			
所属チーム			
区 分	選手、チーム役員	保護者、応援者	大会役員、その他

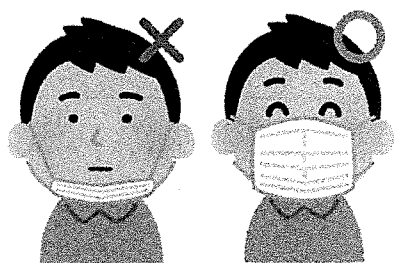
通番	氏名	チェック	通番	氏名	チェック
1			16		
2			17		
3			18		
4			19		
5			20		
6			21		
7			22		
8			23		
9			24		
10			25		
11			26		
12			27		
13			28		
14			29		
15			30		

※名簿に記載のない方の入場はできません。

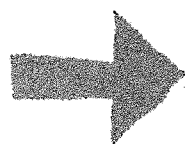
宮崎県ハンドボール協会

新型コロナウイルス感染拡大防止対策

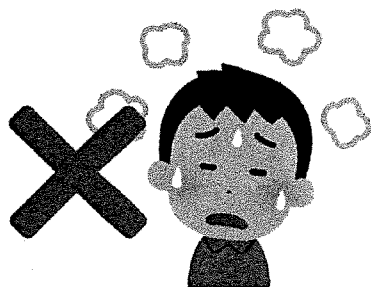
体育館への入場は規定の「チェックリスト」「入場者名簿」の提出と「検温」が必要です



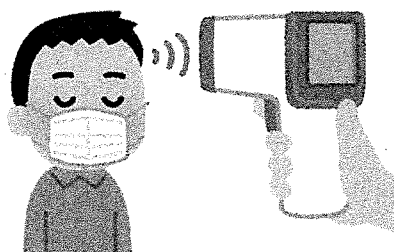
必ずマスクを着けて入場



受付前に手指消毒



熱がある、体調が悪い場合は
入場しないでください

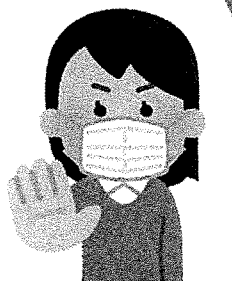


非接触体温計で体温を計測



チェックリストと
入場者名簿を提出

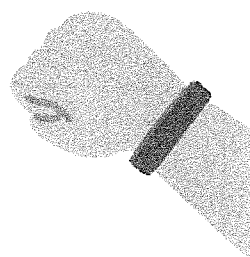
37.5度以上



お断りします

入場できません

平熱



リストバンドを着用し入場



MO・TD 年間反省

宮川 忠

1 役員名

委員長	宮川 忠	委員	有田 二郎 (小学校) 川野 雅史 (高校) 荒木 千晴・山之口成美 (一般)
-----	------	----	--

2 事業記録等

・MO・TD講習会	12月13日(日) 午前・午後	県体育館会議室	
・第38回県高校選抜大会	12月26・27日(土・日)	宮崎学園・高鍋高校・木城町体育館	
・第36回県中学生選抜大会	1月30・31日(土・日)	綾てるはドーム	中止
・九州高校選抜大会	2月4～7日(木～日)	宮崎県体育館・宮崎市総合体育館 清武町体育館・佐土原体育館	中止

- ・本年度途中より、MO・TD部門を立ち上げた。各カテゴリーでの責任者を決め、MO・TD講習会を開いたが、コロナの影響で参加人数が思うようになかなか集まらなかった。講習会の内容もMO・TDの役割や試合前・試合中の簡単な業務の説明で、資料も(公財)日本ハンドボール協会の資料を基におこなった。
- ・各大会においては、各カテゴリーの担当でMO・TDの割振り等を行っているが、審判の業務も行いながらになるので、審判部との調整を行いながら運営をした。
- ・コロナの影響で、各大会が中止となった。中止となったが、九州高校選抜大会でのMO・TDの人員確保、業務、運営がなかなか難しく、自分自身でもなかなか業務、大会でのMO・TD等の理解ができていない部分があった。

3 その他

- TD・MO研修は、実施したが参加者が20名程度であった。
- ・国体に向けた、TD・MO等の育成。※各カテゴリーの大会、地区での大会等でTD・MOを入れてもらう。
- ・審判部と連携をとり、計画的に研修会を実施し、大会前に審判・TD・MOについての確認事項等を作成し、共通理解での大会運営を行う。

令和2年度 総括 総務部・広報記録委員会

【基本方針】

大会イベントの記録収集に当たるとともに、ハンドボールの紹介を行うことにより、一般へのハンドボール理解を深め、競技人口の増加を目指す。

- ア 協会からの情報発信を積極的に行う
- イ メディアへの積極的な広報活動
- ウ 試合結果の収集とイベント紹介

【重点施策】

- ア 協会ホームページへの情報提供
大会組合せ、大会結果等の情報をホームページ作成者に提供する。
- イ 報道機関への対応
大会結果等を新聞社等に提供
- ウ 年間協会機関誌『宮崎物語』の発行

【令和2年度反省】

- ア 協会ホームページへの情報提供
ホームページとツイッターの運用が定着したことで、スムーズな情報発信が継続的にできていると思われる。ツイッターについても、各カテゴリーで活用ができており、迅速な情報提供につながった。昨年度から始まったバナー広告には現在6社の協賛をいただいている。しかし、新型コロナウイルス感染症のため各種大会が中止になり、ホームページの内容も寂しく感じられた。ホームページの管理・運営については、担当者のマンパワーに頼ってしまっていたが、この度新しい担当者に引き継がれることになった。これについては課題として残る。
- イ 報道機関への対応
広報の業務マニュアルを作成・確認したことで、各カテゴリーで広報活動が推進され、テレビ局等の取材にも幾度か取り上げてもらうことができたが、一般におけるハンドボールの認知度はまだまだであるので、さらなる推進が望まれる。各種大会については、各カテゴリーでの広報活動を積極的に行いたい。担当者だけでなく、各専門部でその意識を持ち、推進して欲しい。
- ウ 年間協会機関誌『宮崎物語（ストーリー）』の発行
コロナ禍により、各種大会が中止に追い込まれ、記録集としては例年より寂しい構成となった。例年、各カテゴリーで販売してもらい、その収益を各カテゴリーで活用してもらっていたが、ほとんどの大会で観客の入場に制限が設けられたため、販売もできなかった。一方、ホームページへのストーリー掲載により、誰でも手軽に過去の記録にアクセスできるようにはなっている。

令和2年度 小学校の部 年間報告

1 役員名

部長	石崎 幸正				副部長	角田 知一				
委員	和田 保典	中藤 圭祐	有田 二郎	和田 清子	井本 直樹	金丸 裕司	福元 昌樹	海老原 悠	菊村 明広	炭床 ともみ
	松山浩一郎	川野 賢一	川野 雅人	待木 貴仁	甲斐 里子	谷口 美和	尾原 恵	金子 毅	蛭原 崇裕	後藤 隆
	山本 清貴	甲斐 龍二	吉村 陽一	平 姫乃	柴田 圭	岩瀬 恵美	荒木 裕志			

2 組織

総務：石崎 幸正	広報記録：金丸 裕司	会計：和田 清子
競技：有田 二郎	審判：中藤 圭祐	
普及育成強化：井本 直樹		
NTS：後藤 隆		

3 事業報告

- (1) 小学校専門部会 7.5(日) 宮崎市
- (2) 第31回県小学校新人大会(全国予選) コロナウイルスにより中止
- (3) 第56回県スポ少中央大会 コロナウイルスにより中止
- (4) 第16回小学生チャレンジ交流大会 コロナウイルスにより中止
- (5) 第36回県小学生大会(九州予選) 11.14(土)～15(日) 小林市
- ※ 第33回全国小学生大会 コロナウイルスにより中止
- ※ 第41回九州小学生親善大会 12.25(土)～26(日) 京都府京田辺市 佐賀県佐賀市
- ※ 第23回UMKスポーツフェスタ コロナウイルスにより中止

4 競技運営

- (1) 第31回県小学校新人大会 コロナウイルスにより中止
- (2) 第56回県スポ少中央大会 コロナウイルスにより中止
- (3) 第16回チャレンジ交流大会
- (4) 第36回県小学生大会(九州予選)

小学生大会にとってはじめて2会場、男女別日開催で行われた大会となった。国政の影響もあり小林小学校体育館と野尻町三ヶの山体育館で感染対策を十分に考えながら行った。男子8チーム、女子6チーム、ジュニア7チームが参加。会場移動もありながらの大会で感染と同時に交通事故の心配もあったが2日間とも大きな混乱がなく男女とも三松ハンドボールスポーツ少年団の優勝で幕を閉じた。

5 本年度を振り返って。

今年度はコロナウイルスの影響で県内大会 5 大会中 4 大会が中止せざるを得なくなりました。代替大会も模索しましたが年度当初は感染対策が模索中、また体育館が確保できない、第 2 波、3 波が押し寄せるといった形で終えることになってしまいました。また、練習不足、大会慣れできないことが生じてしまいました。これは全国的に全カテゴリーで言えることなので致し方ないと感じています。

今年度は宮崎トレーニングキャンプの導入初動年度でありましたが数回の実施に終わりましたが選手だけでなく指導者、専門委員にとっても実りあるものになりました。なかなか目にする機会が少ないリズムトレーニング、チーム監督レベルが中心になってほぼほぼの指導者が他チームの技術向上を目指し話しかける、そのためには上から押し付けるのではなく丁寧に選手と接する機会ができました。

今年度は県選抜の大会派遣ができませんでしたが来年は沖縄県で行われている国際旅行社杯に参加してみたいと選抜スタッフの話が出ています。今の 5 年生はターゲットエイジにもなりますのでコロナが終息し全国大会上位の常連でもある沖縄県や愛知県などの強豪チームと試合をする機会を設け中学生になったら JOC 入り、高校生になったら国体入りを目指す礎を気づけることを目標とします。

コロナ感染対策今後の方策

<前提>

・小学生は中学生、高校生と比べると自分たちでできることも少なくまた、試合間も短いことから男女Jr.同一会場で1日目リーグ戦を行った後2日目にトーナメント戦(上位大会決定戦)を行う。ただし、感染の状況やリスクによっては男子1日目、女子2日目(逆もありえる)で開催することを考える。2会場はなるべく避けたい。

【大会前準備】

- ・消毒液の設置。※見えにくい所に置くのではなく入ってすぐ目につくところに置く。
出入口真正面に置かないと消毒を忘れてしまうことがある。
- ・検温表の提出。(選手、指導者、保護者)
- ・マスク着用の呼びかけ
- ・待機場所の設置。
- ・応援場所の指定、並びに表示板の作成
- ・出入口アナウンス(対戦表左のチームは左の出入口を使ってください。
(対戦表右のチームは右の出入口を使ってください)
等体育館に応じる
- ・専門委員や係の配置を指定
- ・集合時間のアナウンス 選手、保護者は開場の1時間後を目安

【大会中準備や方策】

- ・ベンチは前後ジグザグに設置する。
- ・消毒液を両チームベンチに設置しハーフタイムベンチ移動の前に消毒。
オフィシャル席はTDが試合終了後に消毒
- ・試合終了後にもベンチ消毒
- ・入場アナウンスをする。前チームが体育館の外に出て次チームが入場する。
- ・試合ごとに試合球を消毒する。

【式典】

- ・代表者会議は簡潔に行う。会議室ではなくコートで円を作る。終わり次第選手入場。
- ・開会式は感染者がいない場合は行ってもよいと考えるが上位大会や他のカテゴリーと相談する。
- ・閉会式も同様。ただし、例年のような閉会式が行われない場合でも決勝に進んだ2チームに対しては表彰を行う。個人賞は別途送付しチーム指導者に渡しチーム活動時に当該選手に渡す。

中学校の部 年間反省

中学校専門部 宮川 忠

1 役員名

委員長	宮川 忠	副委員長	川野 美香子	会計	富山 未希
委員	渡邊 正徳 工藤 拓也	内村 裕子 満富 健太	待鳥 龍二	丸岩 貴和	倉吉 将史 岡上 桂

2 事業記録

県特別スポーツ大会 2020 ハンドボール競技大会	7.18(土)～19(日)早水公園体育文化センター
第49回九州中学校ハンドボール競技大会	中止
第49回全国中学校ハンドボール大会	中止
第10回宮崎県中学生ハンドボール選手権1年生大会	中止
第29回九州JOCジュニアオリンピックカップ大会	中止
第44回県中学校秋季体育大会	10.31(土)～11/1(日)綾てるはドーム
第33回南九州大会	11.22(日) 横川体育館
第29回JOCジュニアオリンピックカップ大会	中止
第35回宮崎県中学生選抜ハンドボール選手権大会	中止
第33回九州中学生選抜ハンドボール選手権大会	3/19(金)～21(日) 昭和電工武道スポーツセンター、舞鶴高校、鶴崎高校
第16回春の全国中学生ハンドボール選手権大会	3.26(金)～29(月)氷見市ふれあいスポーツセンター

3 各大会

- ・8月の九州中学校、10月のJOC九州大会、12月のJOC九州大会などがコロナの影響で多くの大会が中止となった。開催された大会も検温や消毒、換気など感染症予防を行いながら、大会を開催した。今後も本年度の反省を生かしながら感染症予防など考えて大会運営を行っていかねばならない。

4 競技力について

- ・今年度は、コロナの影響により、部活動の練習が中止になったり、様々な大会が中止となり、競技力については何ともいえない。
- ・コロナ禍での専門部及び大会等運営方策について
 - 1 感染症の状況を鑑みて、「新型コロナウイルス感染拡大防止対策」として、その時期の【大会参加にあたっての確認事項】を配布する。
 - 2 感染症の状況に合わせ、入場できる人数の制限を設ける。(無観客を含む)
 - 3 入場者については、2週間前の検温や体調チェック、海外渡航歴の有無等、【チェックリスト】を作成し、記入を義務づける。(虚偽や未提出の場合は、入場を認めない。)
 - 4 大会中に発熱した選手は、速やかに帰宅させる。
 - 5 大会中、濃厚接触者に該当する選手や陽性判定が判明した選手が確認された場合は、感染拡大防止のため、そのチームは棄権とする。また、棄権チームが出た場合は、保健所等の指導を受けて、大会の中止もあり得る。

5 その他

- ・国体に向けた、一貫(小・中・高)した強化。審判・TD・MO等の役員の育成。
- ・本年度より各学校からの帯同審判で大会を運営したが、審判が少なく、高等学校・小学校・一般の方の協力で運営した。
- 審判に協力して下さる保護者・外部指導者が増えてきた。
- 上級の審判が他のカテゴリーに比べて少ない。県内の実態を理解して頂き、審判に対する意識の改善が必要である。
- 審判資格を持っていない、取得しているが上1級申請・更新していない指導者が多い。
- チーム登録時に審判登録をしていない学校があった。
- 5月・1月に審判研修を実施する予定でいたが、中止になった。TD・MO研修は、実施したが参加者が少なく、大会時に確認することがあった。
- ・年度初めにチーム帯同での大会実施について理解していただき、外部指導者や協会の方に審判への協力をお願いする。
- ・計画的に研修会を実施し、練習試合等でも積極的に審判をしてもらう。大会前に審判・TD・MOについての確認事項等を作成し、共通理解での大会運営を行う。
- ・県内外で行われている大会等へ審判の派遣をしていく。
- ・財源確保。

12 ハンドボール競技専門部

1. 役員名

部長	長 友 健 祐	委員長	北 林 健 治	副委員長	川 越 克 紀
委員	田 村 秀 彦 岩 崎 栄 一	川 野 雅 史 川 野 敦 史	齊 藤 慶 太 郎 福 盛 浩 一		

2. 事業記録

1) 高体連臨時競技専門委員長会	4. 28 (火)	宮崎南高校
2) 第1回専門委員・監督会議	5. 28 (木)	宮崎南高校
3) 中高合同競技専門委員長会 (中止)	5. 15 (金)	宮崎南高校
4) 第47回県高校総体 (中止)	5. 30 (土) ~ 6.2(火)	綾てるはドーム 他
5) 九州高体連ハンドボール専門委員長会 (中止)	6. 12 (金)	宮崎県・宮崎市
6) 第70回全九州高校選手権大会 (中止)	6. 12 (金) ~ 14 (日)	宮崎県・宮崎市 他
7) 第2回専門委員会	7. 3 (金)	宮崎南高校
8) 第43回県高校1年生大会 (中止)	7. 23 (木) ~ 24 (金)	延岡高校・延岡工業体育館 他
9) 県高等学校特別スポーツ大会R2大会	7. 23 (木) ~ 24 (金)	延岡高校・延岡工業体育館 他
10) 全国高体連ハンドボール専門委員長会 (中止)	8. 10 (月)	岩手県・花巻市
11) 第71回全日本高校選手権大会 (中止)	8. 10 (月) ~ 15 (金)	岩手県・花巻市 他
12) 第40回九州国体 (中止)	8. 21 (金) ~ 23 (日)	沖縄県・浦添市 他
13) 高等学校等トップ選手強化事業 (中止)	9. 26 (土) ~ 27 (日)	小林秀峰高校・宮崎学園高校
14) 第2回監督会議	10. 13 (火)	宮崎南高校
15) 第55回県高校新人ハンドボール大会	11. 7 (土) ~ 9 (月)	宮崎市総合体育館 他
16) 第32回南九州ハンドボール大会	11. 21 (土) ~ 22 (日)	小林秀峰高校・小林市民体育館
17) 高体連第2回競技専門委員長会	11. 25 (水)	宮崎南高校
18) 高等学校等トップ選手強化事業	12. 5 (土) ~ 6 (日)	綾てるはドーム
19) 第39回県高校ハンドボール選抜大会	12. 26 (土) ~ 27 (日)	綾てるはドーム
20) 第3回専門委員会	1. 28 (木)	宮崎南高校
21) 第49回九州高校ハンドボール選抜大会(中止)	2. 4 (木) ~ 7 (日)	宮崎県・宮崎市 他
22) 第44回全国高校ハンドボール選抜大会	3. 23 (火) ~ 29 (月)	山梨県・塩山市 他

(1年生大会は県北・県央・県南各ブロックにて実施)

3. 競技記録

別紙

4. 反省と展望

1) 競技運営について

① 県高等学校特別スポーツ大会 R 2 大会

コロナウイルス感染症拡大による県高校総体中止に伴う代替大会として実施。延岡市民体育館・延岡高校・延岡工業高校・延岡星雲高校、4会場4コートで実施した。男子が14校、女子が16校の参加となった。3年生のための代替大会として計画したのだが、不参加の高校や普通科の学校を中心に下級生のチームでの参加が多く残念であった。時期が7月末になったことが影響し仕方ない状況だったのだが、他競技には冬まで3年生が競技するところもある。専門部の意向の伝え方など問題もあったかと思うが、週に1・2回1時間だけでも活動が続けてもらい、3年生がたくさん出場していただける、思い入れの強い大会にしたかった。

競技の実施方法も、検温や体調の把握の後体育館入場者名簿の提出・試合時間の短縮・密にならない組み合わせの工夫・応援の制限・検温や消毒活動への協力要請など、窮屈な条件での大会だっただけに、やはり例年のような盛り上がりには欠ける状況も見受けられたのであるが、出場した選手達は気迫のこもったプレーを展開し、爽やかな気持ちで大会が進んでいった。

全てのチームで感染対策に対する協力も積極的で大変助かった。また、全ての先生方に感染対策の役割を割当て、一体感のある大会運営にもつながった。

男子優勝は小林秀峰高校、準優勝は延岡工業高校。女子優勝は宮崎学園高校、準優勝は宮崎商業高校であった。上位チームは3年生が真剣に取り組んできており、思いのこもった白熱した戦いが繰り広げられた。

本大会の運営をモデルに今後の大会や事業の運営に活かしつつさらなる改善を図っていききたい。実施できたのは皆さまの協力のおかげである。関係者の皆さまに深く感謝したい。

② 一年生大会

県北・県央・県南と3つのブロックに分け、各ブロックの専門委員を中心に大会を実施した。運営費用は各チームから参加費を徴収し、体育館使用料・ラインテープなどに使用するようにして運営した。

県央ブロックは男子チームが少なく女子大会のみの実施だったようであるが、R 2大会の感染対策を活かしながら運営。どのブロックも盛り上げりを見せ、普及のための大会として大変有意義な内容になったようである。

ただ休校が続いた影響は大きく、1年生の入部が進んでいないチームが多いことが心配である。

③ 新人大会

男子15校、女子16校の参加であった。男子は小林秀峰高校が22年連続で優勝。女子は宮崎学園高校が7年振り15回目の優勝となった。男子は優勝した小林秀峰高校に小林高校がチャレンジした。前半は五角のスタートになり面白い展開になったのだが、後半大きく突き放される内容であった。3位には都城工業高校が入った。女子は宮崎学園高校が宮崎商業高校を前半から突き放し優勝した。3位には小林高校が入賞した。他のベスト4に入った高校にも将来性のある選手が育っており、全体のレベルアップが期待できる。

本年度は宮崎市開催になったのだが、コロナ禍に関わらず大宮高校・宮崎南高校の方にご理解いただき、大会が運営できた。R 2大会を参考に選手の入れ替え、消毒、応援の規制などスムーズに大会を進めることができた。中体連の先生方の積極的な協力もあり、役員がかなり充実したかたちで運営できた。

④ 選抜大会

新人大会の男女ベスト8が参加。綾てるはドームで開催。予選トーナメント・決勝リーグ方式が定着した。男子は強化の進んだ小林秀峰高校が安定した試合で22年連続の優勝。2位には、中学校からの経験者を揃えた小林高校が食い込んだ。女子は、宮崎学園高校が安定した試合運びで他を圧倒し、2年連続の優勝を果たした。宮崎商業高校と同点であったが、得失点で上回った小林高校が2位に入り、久しぶりの九州大会出場となった。男子延岡工業が新人大会での雪辱を果たし、来年度の高校総体のシード権を獲得した。

今年度は、体育館との連絡調整がうまくいかず、急遽場所の変更を余儀なくされた。たまたま競技場の確保ができ運営できたのが、今後すべての大会において連絡調整の徹底を目指していききたい。また今大会から、1試合2名のTDをお願いしたが、安定した試合運営を行うことができた。今後もこのスタイルで行っていききたい。

上位2校は2月に本県で開催される九州選抜大会に出場する予定であったが、コロナウイルス感染症拡大の影響で中止となった。

2) 競技力について

① 男子

長い期間すべての大会において、小林秀峰高校が安定した実力を発揮して優勝をおさめ、本県男子高校界の中心的存在となっている。新しい指導者に移行して8年目に入り、チーム状態も安定してきているが、九州・全国での上位進出に関してはまだまだ課題を残している。

2位以下のチームも力が拮抗し競い合っており、ベスト4に残ったチームは好選手をそろえている。しかし、県外で戦えるだけの戦力と考えたときにはまだまだ課題が残る。

② 女子

県新人大会では、宮崎学園高校が6年ぶりの優勝をおさめた。2位チームとの力は非常に大きく、宮崎学園高校が主となって競技力を高めていく必要がある。しかし、ベスト4のチームの中には、力を持っている選手が数名おり、合同練習等を通してその力を高めていくことが必要である。

男女共に、小中高一貫指導の充実を再度検討していく必要性を感じる。また、ハンドボールのシステム自体も県全体として研究し研修を重ねていくことが求められる。3年後に行われる、全国選抜大会、6年後の宮崎国体に向けてこれからの準備を充実させたい。

2020 大学専門部

1. 役員

・総務・広報 松永 智 (宮崎大学)

2. 事業記録

(1) 第 29 回九州学生ハンドボールリーグ春季大会	4/30~5/4	福岡県福岡市	開催中止
(2) 第 29 回九州学生ハンドボールリーグ秋季大会	8/30~9/3	宮崎県綾町	開催中止
(3) 第 70 回九州地区大学体育大会	10/10~11	宮崎県綾町	開催中止
(4) 高松宮記念杯男子 63 回女子 56 回全日本学生ハンドボール選手権大会	11/4-8	熊本県熊本市	開催中止

3. 反省と展望

・競技運営

- 1) 学生主管の大会がすべて中止となり残念な 1 年であった。
- 2) 九州学生リーグ秋季大会は宮崎県での開催が 3 年に一度、予定されている。2023 年度はその開催を担当することとなる。

・競技力向上

- 1) 県内の大学は宮崎大学しかないことから県内の学生レベルでの交流ができていない。県内の学生レベルでの活性化が望まれる。

・今後の課題

- 1) 県内の各大学にハンドボール部の普及育成を諸方面の関係者に働きかけ、県内の大学レベルでのチームが宮崎大学のみという状態を打破できるようご助力をお願いしたい。また宮崎県内高等学校でハンドボール部を経験した卒業生で、県内の大学でハンドボールを行っていない学生に対し、クラブチームのみならず、大学でも部活動を継続するよう、高校関係者に働きかけを行っていただきたい。

